〔2×4用〕フレックスホールダウン　TFH-S20/TFH-L29　取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

用　途

■ ツーバイフォー工法において基礎とたて枠の緊結、横架材とたて枠の緊結、上下階のたて枠相互の緊結に使用します。

特　長

■ ハウスプラス確認検査（株）において、たて枠2枚での性能試験を実施済みです。
■ ラグスクリュー110mmを接合具として使用するホールダウン金物の場合、構造上たて枠2枚でも良い箇所にたて枠3枚を設置して取付けをしていましたが、たて枠2枚でも施工取付けが可能となり、設計上、施工上の自由度が向上しました。
■ 本体幅が41.6mmで納まりが良く、施工性が向上しました。
■ 四角穴ビスの簡単施工を実現しました。
■ クロムフリー金物で、環境にやさしい製品です。

接合具

TFH-S20	ビスYPR-75(レンガ)×5本、専用座金×1枚
TFH-L29	ビスYPR-75(レンガ)×10本、専用座金×1枚

施工方法

① 土台部のアンカーボルト(M16)や上下階の両引きボルト(M16)等に本体を通します。
② 専用の四角穴ビスで本体をたて枠に取付けます。
③ 専用座金を入れ、ナットで締め付けます。

■取付図

ハウスプラス確認検査（株）性能試験

TFH-S20

短期許容耐力：20.07kN

TFH-L29

短期許容耐力：29.92kN

注意

『コルトアンカーボルト』または『ショートクランクアンカーボルト』以外のCマークアンカーボルト等を使用の際のアンカーボルトの埋め込み長さは、付着強度を確保するため、下記の通りになります。

Cマークアンカーボルト（M16）等の埋め込み長さ対応表

型番	短期許容引張耐力	アンカーボルトの埋め込み長さ
TFH-S20	15.0kN	360mm以上
	20.0kN	
	20.07kN	
TFH-L29	25.0kN	
	29.92kN	510mm以上

施工上、〔2×4用〕フレックスホールダウンを使用の際のアンカーボルトの埋め込み長さ（上記注意事項参照）を確保できない場合は、弊社オリジナルアンカー"コルトアンカーボルト""ショートクランクアンカーボルト"をお勧めいたします。

注意事項

■ 必ず付属の専用ビスで接合してください。
　※ビスの本数を減らしたり、専用ビス以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。
　※締めすぎに注意!! ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク（ねじ込み）を加えないでください。
■ ビス接合用の四角ビット（#3）は別売品です。
■ ケガに注意!! 手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
■ ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
■ 金物は所定の位置に取り付けてください。
■ 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
■ 現場で防腐・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
■ 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
■ 目的用途以外には使用しないでください。

K20150520A

KANESHIN
株式会社カネシン

本　　　社 ／ 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-19-12
Tel. 03-3696-6781　Fax. 03-3696-6770

技術的なご相談は　カネシンCSセンター
Tel. 03-5671-1077